

[標準様式例 7-3]

## 随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	R 3 洪水時における避難行動促進検討業務
業 務 概 要	<p>本業務は、要配慮者利用施設における避難確保計画に基づく避難訓練の実施を促す目的で、モデル施設において実証的に避難訓練を行って具体的な課題を抽出し、施設独自での避難訓練実施を支援するツールを作成するものである。</p> <p>また、作成した支援ツールの普及方策の検討も併せて実施する。</p>
契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 若林 伸幸 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契 約 年 月 日	令和3年10月14日
契 約 業 者 名	株式会社建設環境研究所
契 約 業 者 の 住 所	東京都豊島区東池袋二丁目23番2号
契 約 金 額	¥11,979,000円 (税込み)
予 定 価 格	¥11,979,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	<p>本業務を遂行するためには、高度な技術や経験を必要とすることから、業務実施方法及び手法、特定テーマに対する提案などを含めた技術提案を求め、簡易公募型（拡大型）プロポーザル方式により選定を行った。</p> <p>株式会社建設環境研究所は、技術提案書をふまえ当該業務を実施するのに適切と認められたため、上記業者と契約を行うものである。</p>
業 務 場 所	埼玉県さいたま市中央区、外
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 ( 自 )	令和3年10月15日
履 行 期 間 ( 至 )	令和4年 2月28日
備 考	会計法29条の3第4項 予決令第102条の4第3号

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。